

情報公開文書

研究課題名『呼吸器感染症ワクチンの有効性研究』

当院では、呼吸器感染症ワクチンの有効性研究を長崎大学、東京大学と共同で行っています。

【背景】新型コロナウイルスやインフルエンザに対しワクチン接種が行われていますが、それらのワクチンの有効性を評価して政策に生かすことが求められます。

【目的】国内での新型コロナワクチン、インフルエンザワクチンの発症予防・入院予防・重症化予防の有効性を明らかにします。

【意義】定期接種の方針決定や診療、感染対策に役立つ情報が得られます。

【方法】新型コロナウイルス検査またはインフルエンザ検査を受けた患者さん、および新型コロナウイルス感染症、インフルエンザで入院加療を受けた患者さんを対象とし、ワクチン接種歴や症状、検査結果などの情報を調査します。

1. 本研究は、長崎大学熱帯医学研究所の倫理委員会承認され、当院で研究実施の許可を得ています。
2. 研究代表者は長崎大学熱帯医学研究所 前田遥であり、洛和会音羽病院の責任者は感染症科 井村春樹 です。
3. 対象となるのは 2024年10月1日から2028年3月31日の期間に洛和会音羽病院で新型コロナウイルス検査、インフルエンザ検査を受けた患者さん、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザで入院加療を受けた患者さんです。
4. 研究で用いる診療情報：年齢、性別、居住環境、基礎疾患、新型コロナウイルス感染症患者・インフルエンザ患者との接触歴、過去の新型コロナウイルス感染症罹患歴、喫煙歴、新型コロナワクチン接種歴、インフルエンザワクチン接種歴、症状、新型コロナウイルス・インフルエンザの検査方法・結果・検査日、発症日・入院日・退院日、入院時のバイタルサイン・血液検査結果、胸部X線検査所見、入院中の治療内容)
5. 情報の取り扱いについて：情報にはすべて研究用の番号のみを使用し、個人が特定できるような情報は一切用いません。情報は規定の方法で収集され長崎大学、東京大学で分析されます。データは誰のものか完全にわからなくしたうえで保存します。将来新しい研究が提案されたときなどに利用されることがあります。
6. 診療情報を研究に使われたくない方は、下記当院の研究責任者または下記研究代表者にご連絡いただければ対象から外します。その場合も不利益を被ることはありません。ご連絡のタイミングによっては、外せない場合もありますのでご了承ください。

研究実施体制および連絡先

当院の研究責任者

洛和会音羽病院 感染症科 井村 春樹
電話：075-593-4111

研究代表者

長崎大学熱帯医学研究所呼吸器ワクチン疫学分野
前田 遥
電話：095-819-7842
E-mailアドレス：versus.study@gmail.com

研究の詳細（研究の内容や研究実施体制、共同研究施設）は長崎大学熱帯医学研究所呼吸器ワクチン疫学分野の以下の研究ホームページで閲覧することができます。

